

教材名：昭和九年の大水害	
主題名：郷土に尽くす	内容項目：C (16) 郷土の伝統と文化の尊重 郷土を愛する態度

- 1 **ねらい** 郷土を作り上げてきた先人の努力を知り、尊敬と感謝の念を深めるとともに郷土の発展に努めようとする実践意欲と態度を育てる。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをGTと示す）

学習活動（主な発問と予想される生徒の反応）
<p>◇ 「ふるさと・郷土」への思いについて話し合う。</p> <p>① 自分のふるさとであるこの地域について、どのような思いを持っていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よいところがたくさんあるので、愛着がある ・この地域について考えたことがなく、自分のふるさという実感がない <p>◇ 映像資料を見たあと、教材を読んで話し合う。</p> <p>② どうして外次は自分の生活を投げうってまで郷土のために尽くすことができたのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誰かが力を尽くさないとこの問題は解決しないと思ったから ・今こそ地域のために立ち上がらなければいけないと感じたから ・自分の町を何とかして復興させると共に、二度とこんな思いを子孫にさせたくないと思ったから <p>③ 外次の「ふるさと・郷土」に対する思いについてどう思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のことよりも、郷土のためにここまで尽くしたのはすごい ・地域のために自分の全てを投げ打ってでも尽くすことは、なかなかできることではない 外次の思いを理解することは難しいが、そんな人がいたからこそ地域がよりよくなっていくのだと感じた <p>◇ GTの話を聞く。</p> <p>◇ 自分との関わりで考える。</p> <p>④ 郷土のために今、自分たちはどんなことができるのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアでゴミ拾いなどをする ・郷土のことを調べ、よいところを発信する ・イベントや行事などに参加して地域を盛り上げる

3 指導上の留意点及び工夫

- ・②では、「自分の会社も大変な時期なのにどうして？」というような補助発問を用意しておくとうい。
- ・終末では、GTに話をしてもらった他、地域に尽力した様々な人物を紹介することも考えられる。

4 参考資料

- ・映像資料集（中学校）「20 昭和九年の大水害」

教材名：昭和九年の大水害	
主題名：よりよい地域のために	内容項目：C（16）郷土の伝統と文化の尊重， 郷土を愛する態度

- 1 ねらい 地域社会のために尽力した先人の生き方や考え方を知ることを通して、尊敬と感謝の念を深めるとともに郷土の発展に努めようとする実践意欲と態度を育む。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される生徒の反応）

◇ 映像資料を見て、昭和九年の大水害について知る。

① 映像を見て、どう思いましたか。

- ・大きな被害があって、大変だっただろう
- ・あんな大きな岩が動いたとは、かなり大きな洪水だったのだろう

◇ 教材を読んで話し合う。

② 泥の海となった町の様子を見て、外次はどんな気持ちだったのだろうか。

- ・あのふるさとの景色はどこへ行ってしまったのだろうか
- ・これからどうしていけばいいのだろうか ・何とかしなければいけない

③ 息子の長一郎に「考え直して下さい。」と懇願されたとき、外次はどんなことを考えていただろう。

- ・会社も大変な時期だと分かっているし、家族にも迷惑がかかるだろうでもやらなければならないことなのだ
- ・息子の気持ちも分かるが、自分しか改修工事をする者がいない
- ・もうあの地獄を見たくない 自分が動くしかない
- ・反対する気持ちも分かるが、なんとしてもやり遂げたい

④ 外次の生き方や考え方について、あなたはどう思いますか。

- ・自分のことよりも、郷土のためにここまで力を尽くしたのはすごい
- ・自分が決めたことをやり通す信念が素晴らしい
- ・ここまで郷土のことを思う気持ちの強さに感動した

◇ 自分の生活を振り返る。

⑤ あなたは地域社会の一員として何かしていることはありますか。または、これから地域社会のためにできることは何だと思いませんか。

- ・お祭りの時は、毎年獅子舞に出ている これからも続けていきたい
- ・地域のボランティア活動にこの前参加したが、地域の人がとても喜んでくれた
- ・特別な行事には参加していないけれど、地域の人に会ったら挨拶をしたり話をしたりはしている これからは〇〇にも参加してみたい

3 指導上の留意点及び工夫

- ・③の補助発問として「何もそこまでする必要が本当にあるか」という問いで揺さぶるのも効果的である。
- ・⑤では、外次のような大きなことではなくても、自分たちのできる範囲で関わっていくことが地域の発展に繋がることをおさえる。

4 参考資料

- ・映像資料集（中学校）「20 昭和九年の大水害」